

海洋センターが感謝状を授与されました

9月12日の水路記念日にあたり、第八管区海上保安部において、海洋センターが同部本部長から感謝状を授与されました。感謝状は、船舶の航行に重要な影響を持つ日本海近海の観測資料の提供に謝意を示すもので、当センターを含む福井県から島根県の公設水産研究機関が受領しました。

当センターは、毎月、海洋調査船「平安丸」を使用して府沿岸から沖合約200kmまでの海洋観測を行っています。観測項目は水温、塩分、透明度、気象等で、これらの観測結果を長年にわたり同部の依頼に基づいて提供しています。

今後も、京都府漁業の発展や急潮防災に加えて、船舶航行の安全に寄与するため、継続して海洋観測を実施し、関連機関との連携に務めます。



表彰式の様子



感謝状